

人・街・時代の力になる。 ～新しい発想でつくる、 ロボットとともにある未来のカタチ～

高本 陽一 (Takamoto, Yoichi)

株式会社テムザック 代表取締役

【要旨】

2000年1月、福岡県北九州市に設立されたサービスロボット専門メーカー。

2017年6月、京都、西陣に、研究拠点を開設。

本社(福岡県宗像市)、京都、横浜、台湾、イギリスと国内外に5拠点を持つグローバル企業。

テムザックは、「前例がないから面白い!」をコンセプトに、様々なニーズに応え、まだ見ぬカタチ「0(ゼロ)から1(イチ)」の「X-ROID」をつくり続けている。

開発のアプローチは、まず、ニーズがあること。

現場の声、“ユーザーのニーズ”を拾い上げて、カタチにする、その繰り返しを20年近く続けてきた。

今回の講演では、今まで開発してきた様々な分野のロボットの紹介をしながら、どのような発想でモノづくりにアプローチをしているか、課題やヒント、ノウハウの一部をお話する。

また、超高齢化社会の進展にともなう、次世代でのロボット技術の役割と展開戦略について、新技術などの活用の紹介も交えて、人に役立つロボットづくりの現場からの声をお届けする。